



住めるくらせる東京に

日本共産党 前区議会議員 **せいの恵子** 都政レポート

No.004 2024年12月号

発行・日本共産党・せいの恵子事務所
〒115-0042 北区志茂2-53-7
☎5939-6581 FAX5939-6582

国政

都政

新しい政治めざして

11月24日、赤羽駅東口で開かれた街頭トークに日本共産党の田村智子委員長が登場。総選挙後の新たな国会で、企業・団体献金禁止、消費税引き下げ、学費値上げストップ、対話による平和外交など国民の願い実現に正面から取り組むと訴え、聴衆からの質問にも丁寧に回答しました。

私もマイクを握り、来年夏の都議選で、今度は都政を変えようと訴えました。



田村智子委員長(左)と =11月24日、赤羽駅東口



光をあてるべきは？

街頭トーク・せいの前区議の訴え

今、東京都では小池都知事が「日本には活気が必要だ」と言い、お台場に26億円もかけて世界最大規模の噴水を作る計画を進めようとしています。

これまでもプロジェクションマッピングに2年間で48億円を投入。その都庁の下では食料支援に長蛇の列ができていました。

光をあてるところが違う。活気が必要なら庶民生活の底上げこそ優先すべきです。

来年度の都の予算は過去最高の17兆円。私は、暮らし・営業を守るための給付金、高等教育費無償化や給付型奨学金制度の創設、家賃負担の軽減、都営住宅の新規建設などの政策を提案していきます。

暮らし・営業支える予算に

11月22日、日本共産党北区議員団、それはじめ都議とともに、2025年度北区予算編成に関する要望書を山田区長へ提出。「物価高騰にあえぐ区民の暮らしや営業を、あたたかく支える新年度予算に」と要請しました。



SNSでも せいのでアクセス



YouTube動画
JCP TOKYO+ #22
住めるくらせる東京に
せいのでチェンジ!



は不在みたいだ
〇〇さん、今
います。
り暮らしの高齢
者が多くなって
います。
常を感じます。
地域ではひと
り暮らしの高齢
者が多くなって
います。
〇〇さん、今
は不在みたいだ



路地から見えてくる地域の日常

なごらまわっている
と、「がんばってる
ね。応援してるよ」
とお声がけ。寒さ
も吹き飛び、ペダル
をこぐ足も軽やかに
なります。

せいの恵子の
自転車に乗って



LINE
友だち追加



QRコードを読み込むと
LINEアプリから友だち
に追加できます

